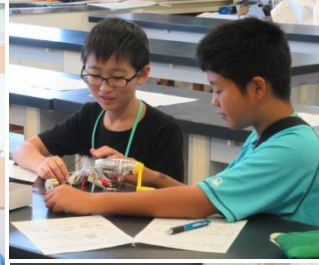


市立千葉高校で物理の講座を受講



理科の先輩が
お手伝いに来てくれました。



最初に回路の確認



静電気による百人おどしを体感しました



釘打ち

発光ダイオードを組み込んだ回路を製作



休み時間も

科学の不思議に夢中



部品組み込み



先生にアドバイスをいただく。

回路

完成！

発光ダイオード2個、ダイオード3個、抵抗1個、導線1本、端子（釘）9本で作成。



問題作成



問題発表

先生や先輩方にアドバイスをいただきながら、製作した回路を用いて、「どの端子とどの端子をつないだら、目的の発光ダイオードを光らせることができるのか」という問題を考えました。

同じ班の受講生や先輩、先生に自分の考えた問題を出しました。

【受講生の感想】

- 電気の回路についての講座を受けて、発光ダイオードの仕組みを知ることができました。また、回路を組んでどのダイオードが光るのかの問題などを出せて楽しかったです。
- 今日はダイオードのはたらきや、回路の作り方について学べて良かったです。静電気を集めて、それが体の中を通った時は手がブルッとして、とてもびっくりしました。ダイオードやくぎなどを使って回路を作るときには、どこに電流が流れるようにするか考えながら作れて、とても楽しかったです。
- 私は回路の図が分かりませんでしたが、先輩方が丁寧に教えてくださったので、作ることができました。ありがとうございました。ダイオードに光らないものがあるということを知り、驚きました。楽しかったです。本当にありがとうございました。